

川崎散歩 ゆるり旅

GUIDE
MAP

川崎ふるさとの小径―花と緑と史跡を訪ねて―



【「かわさき散歩ゆるり旅」に関するご意見ご要望はこちらまで】

川崎市建設緑政局緑政部みどりの協働推進課

TEL:044-200-2380
E-mail:53mikyo@city.kawasaki.jp



【川崎市のホームページはこちら】
<http://www.city.kawasaki.jp>

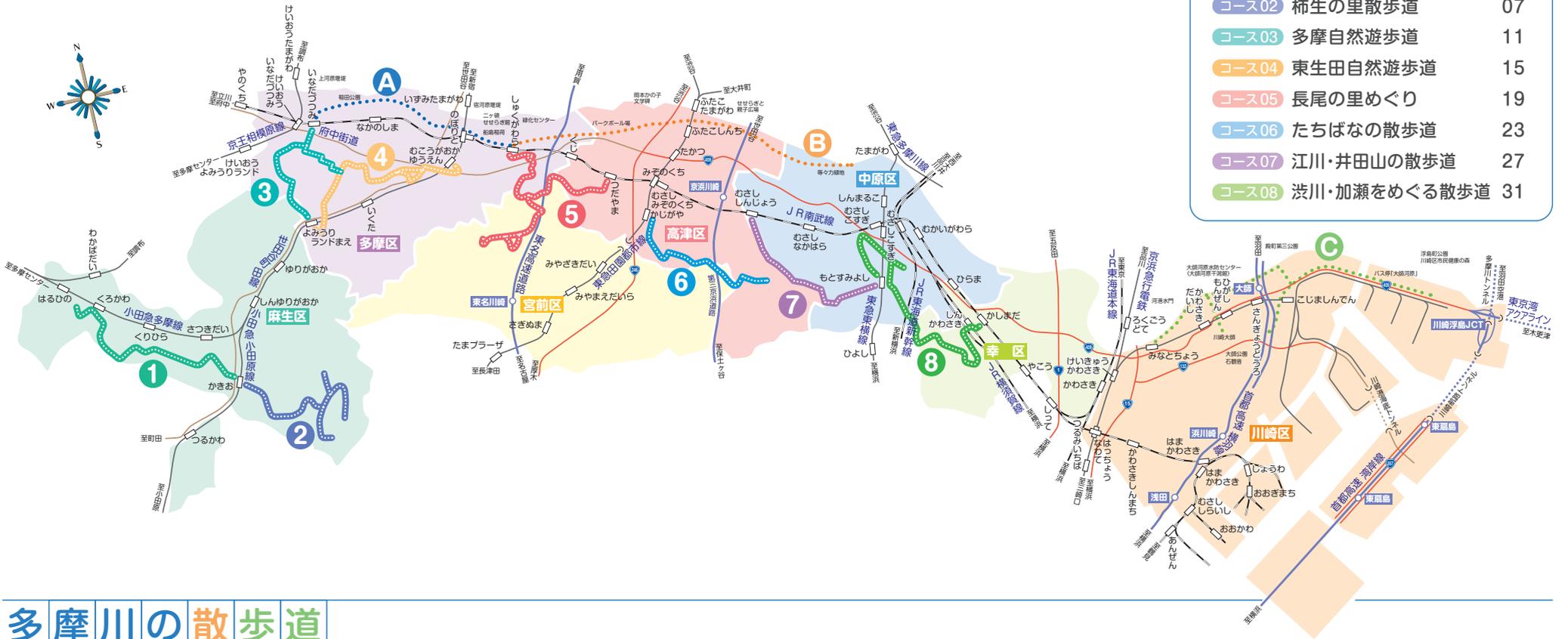
制作／株式会社ホクシン

作成日 2021.7



もくじ

- コース01 柿生の峰をめぐる散歩道 03
- コース02 柿生の里散歩道 07
- コース03 多摩自然遊歩道 11
- コース04 東生田自然遊歩道 15
- コース05 長尾の里めぐり 19
- コース06 たちばなの散歩道 23
- コース07 江川・井田山の散歩道 27
- コース08 渋川・加瀬をめぐる散歩道 31



多摩川の散歩道

A 多摩川のみどりと二ヶ領用水のルーツを訪ねる散歩道

多摩川のゆったりとした流れを感じられる地域で河原での水遊びも楽しめます。

また、堰の近くでは遡上するアユの様子や野鳥たちなど、四季折々の豊かな自然を観察することができます。

宿河原堰堤近くの「二ヶ領せせらぎ館」は、多摩川に関する情報の発信拠点施設として活用されています。

コース紹介



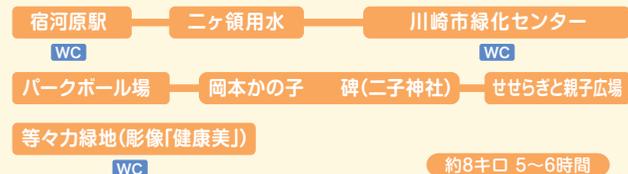
B せせらぎと親子広場、

文学碑、映像を訪ねる散歩道

多摩川をこよなく愛し、川崎で文学碑「誇り」(岡本太郎作)や、スの映像「健康美」(北村西望作)な文化・芸術を味わいながら、多摩川(料)やせせらぎ親子広場でのレクンでみましょう。

生まれた女流作家岡本かの子のポーツの殿堂「等々力緑地」正面をめぐる、川崎の育んできた文の自然のもとパークボール場(有リエーションやスポーツを楽しんでみましょう。

コース 紹介



C 大師道よりリバーサイドコース

安藤広重の東海道五十三次でおなじみの六郷の渡し跡から厄除大師として全国的に有名な平間寺や名物の久寿餅(くずもち)や縁起ものダグマの店が並ぶ参道などをめぐり、隆盛を誇った江戸時代の川崎宿、大師道の面影をしのんでみましょう。

また、河口域を歩いてみれば、海水と真水とが混じり合う汽水域ならではの自然が見られることでしょう。

大師河原にある「大師河原水防センター(大師河原干潟館)」では、多摩川の洪水時などの防災情報の発信や、河川環境の紹介、地域の歴史や文化に関する展示などを行っております。

コース紹介



コース① 約9.2キロ 5~6時間

柿生の峰をめぐる散歩道

黒川・栗木・片平・柿生をめぐる散歩道

— 徒歩ルート — 道標 絵かんばん 休憩所・手洗所



コース1 約9.2キロ 5~6時間



柿生の峰をめぐる散歩道

黒川・栗木・片平・柿生をめぐる散歩道

はるひ野駅から柿生駅へと続くこの遊歩道は、歴史あるお寺、川崎フロンターレの練習場、町田市との市境から眺める景色など、見所が盛りだくさんです。

黒川にあるセレスモスに寄ってみてはいかがでしょうか。かわさきそだちの農産物がたくさんあります。

修廣寺

●所在地 / 麻生区片平2-8-1
●行き方 / 小田急多摩線五月台駅から徒歩10分

1400年代(15世紀)の初めに開創された禅寺(曹洞宗)です。山号の「夏菟山」はその昔、源頼朝がこの辺りで夏に巻狩(菟)をしたことに由来します。

本尊は釈迦如来。お前立として寅年のみ開扉される「寅薬師」が安置されています。

また、明治の学制により、この寺に初めての公立学校「片平学舎」が開かれました。(仁王門脇の石碑参照)。



本堂



仁王像



仁王門▲

善正寺

●所在地 / 麻生区片平5-3-11
●行き方 / 小田急多摩線五月台駅から徒歩12分

永正元年(1504年)に創設されたお寺です。御主の大熊修理佐善正日中尊儀は、夫婦共に日蓮聖人への多大なる信望を持ち、宗祖日蓮聖人の説く「法華経」の影響を受け、その経の功德の詰まる「お題目」の信仰の為、自らの領域を寄贈し、この寺開人上人の善学院日秀上人と共に建立しました。

近年は歌碑の寺として地元知られています。



栗木緑地

●所在地 / 麻生区栗木2-8
●行き方 / 小田急多摩線黒川駅から徒歩10分

川崎市栗木と町田市真光寺との尾根境に沿って続いている細長い緑地。

尾根道の林道からは木々を通して周辺の街並みが見え隠れし、景色の変化を楽しみながら散策することができます。



黒川青少年野外活動センター

●所在地 / 麻生区黒川313-9
●問合せ / ☎986-2522

柿生小学校黒川分校の跡地を利用して作られた施設です。

青少年が団体生活をおして野外活動を体験でき、四季を通じて自然観察やキャンプファイアーなどができます。



川崎フロンターレ 麻生グラウンド

サッカーJリーグに所属する川崎の市民クラブ川崎フロンターレの練習グラウンドです。

ホームグラウンドは等々力緑地にあります。



© KAWASAKI FRONTALE

まちの樹

ヤブツバキ(汁守神社)

●高さ: 10~15m ●花期: 2~4月

特別緑地保全地区

- 黒川海道特別緑地保全地区
……………平成16年3月24日指定
- 黒川よこみね特別緑地保全地区
……………平成16年10月8日指定
- 栗木山王山特別緑地保全地区
……………平成21年3月23日指定



コース② 約6キロ 4~5時間

柿生の里散歩道

柿生・王禅寺・早野をめぐる散歩道

— 徒歩ルート — 道標 絵かんばん 休憩所・手洗所



麻生不動院



早野聖地公園



イチョウ (東林寺)

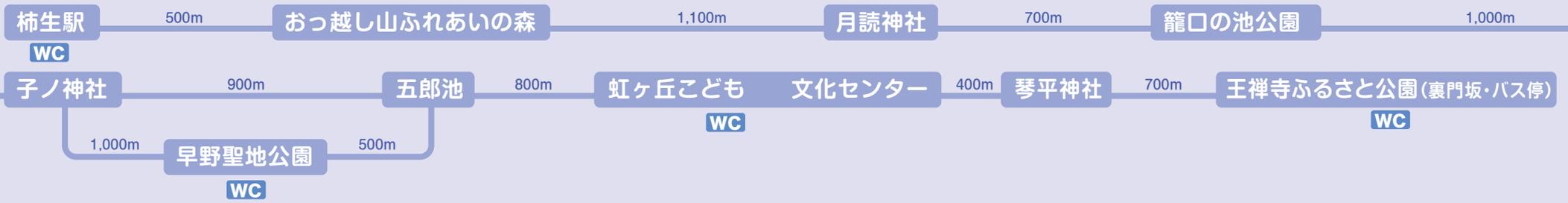


王禅寺ふるさと公園



カキノキ (王禅寺)

コース2 約6キロ 4~5時間



柿生の里散歩道

柿生・王禅寺・早野をめぐる散歩道

明治22年に生まれた柿生村、柿の生産が多いことから名付けられたといわれています。柿生村は昭和14年川崎市に編入されたことにより、わずか50年で廃止されてしまいましたが、柿生の名称に愛着を持つ人は多く、今も公共施設をはじめ柿生の名称が残されています。北原白秋にも詠まれた柿生の里を歩いてみてはいかがでしょうか。

麻生不動院 ●所在地/麻生区下麻生1-21-10 ●行き方/東急バス「麻生不動院」下車3分

嘉永2年(1849年)王禅寺の末寺となったといわれています。木賊不動と呼ばれ、火伏せの不動として信仰されています。初不動の1月28日に行われるダルマ市では沢山の人々が賑わいます。



早野聖地公園 ●所在地/麻生区早野732 ●行き方/東急小田急バス「虹が丘小学校」下車 ●問合せ/早野聖地公園担当 ☎987-7855

早野聖地公園は、川崎市内に2つある市営の墓園のひとつです。広がりのある自然の中に墓所が整備されている公園内では、貴重な自然的環境が保全・回復され、里山の再生を目的とする「自然生態保全観察型公園」の整備が進められています。また、地域の方々による保全活動が行われ、里山の維持・回復が進められています。



王禅寺ふるさと公園 ●問合せ/麻生区役所道路公園センター ☎954-0505

市制施行60周年を記念して整備された総合公園です。「水と緑のふれあい」をテーマとして整備がされています。芝生広場や流れ、展望台など、四季を通じて楽しめる公園となっています。また、毎年秋には芝生広場でふれあい動物園が開催され、多数の方が来園しています。



おっ越し山ふれあいの森 (おっ越し山緑の保全地域)

●所在地/麻生区上麻生6丁目451-1 ●行き方/小田急線柿生駅から徒歩15分 ●問合せ/麻生区役所道路公園センター ☎954-0505

柿生中学校の南側に隣接する樹林地は市民から緑地として川崎市に寄附されたもので平成7年に市が緑の保全地域に指定し、ふれあいの森として整備を行い、地元で親しまれていた名称である「おっ越し山ふれあいの森」と名付けました。コナラや山桜の木立の間を登り切ると新百合丘の街並みが広がります。



まちなぎの樹

イチヨウ(東林寺)

●高さ:15~20m ●花期:4月

カキノキ(王禅寺) かながわの名木100選

●高さ:2~5m ●花期:5月

特別緑地保全地区

- 早野梅ヶ谷特別緑地保全地区 平成16年7月16日指定
- 早野五郎池特別緑地保全地区 平成16年10月8日指定
- 柿生の里特別緑地保全地区 平成21年3月23日指定
- 上麻生仲村特別緑地保全地区 平成30年11月29日指定



コース③ 約4.2キロ 2~3時間

多摩自然遊歩道

多摩丘陵の美しい自然環境

— 徒歩ルート — 道標 絵かんばん 休憩所・手洗所



コース3 約4.2キロ 2~3時間



東生田自然遊歩道へ

多摩自然遊歩道

多摩丘陵の美しい自然環境

遊歩道に沿う緑地(多摩特別緑地保全地区、小沢城址特別緑地保全地区)は、クヌギ・コナラを主体とした雑木林の中にシラカシ・マツ・スギが点在し、一部には竹林もあるなど、四季の変化に富んだ自然の営みをみせてくれます。草類では、ホタルブクロなどが自生しています。また、カブトムシ・クワガタ等の昆虫類がすみ、ウグイス・ホオジロ等、小鳥たちの鳴声が聞かれます。

また、多摩特別緑地保全地区、小沢城址特別緑地保全地区では、地域の方々による保全管理が行われています。

小沢城址

鎌倉時代初頭の小沢城は、小沢小太郎の居城であったようです。小沢小太郎は源頼朝の重臣として活躍した稲毛三郎重成の子で、この地域の支配にあっていたものと考えられます。

丘陵地形が天然の要害を形づくっているこの地は、鎌倉道が通る交通の要衝で、多摩川の広い低地や河原をひかえていたため、鎌倉時代から戦国時代にかけてたびたび合戦の舞台になりました。

現在、小沢城跡には、空堀や物見櫓、土塁などと思われる城の遺構が残っています。また、ここには「城」「城下」「おきの鍛冶屋」などの地名も残っていて、小沢城が居館・居城であった頃のなごりを今に伝えています。

昭和58年11月4日に特別緑地保全地区に指定されており、市民ボランティア団体等により維持管理されています。



薬師堂

●所在地 / 多摩区菅北浦4-16-2
●行き方 / JR南武線「稲田堤駅」・京王相模原線「京王稲田堤駅」下車、徒歩8分

文治3年(1187年)法泉寺のお堂として、当時の領主稲毛三郎重成が建立したといわれています。深い緑に囲まれた境内では、9月の第2日曜日に川崎の数少ない「菅の獅子舞」が行われます。(県指定無形民俗文化財・市指定重要習俗技芸)



また、相撲も獅子舞と同じように古くから行われており、明和8年(1771年)に獅子角力踊りの記録が残っています。現在では、菅の薬師相撲は子ども相撲として受け継がれています。

農業技術支援センター

●所在地 / 多摩区菅仙谷3-17-1
●行き方 / 市営バス「西管団地」又は小田急バス「菅高校」下車10分

無料 月曜日休み
●開所時間 / 4月~8月 午前9時30分~午後4時30分
9月~3月 午前9時30分~午後4時
●問合せ / ☎945-0153

果樹、野菜、花きの試験農場。

所内には、一部開放されているエリアもあり、四季折々の花や果物等を観賞することができます。休憩所からは多摩川をへだてて遠く都心部を一望できます。

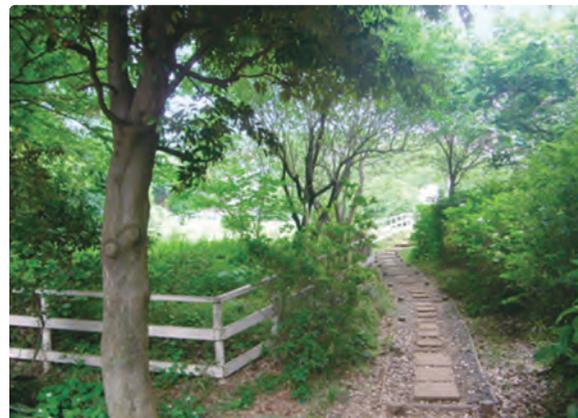


多摩美ふれあいの森

●所在地 / 麻生区多摩美2丁目53 ●行き方 / 小田急線読売ランド前駅下車徒歩15分
●問合せ / 麻生区役所道路公園センター ☎954-0505

この森には、モミの大木やクヌギ、コナラなど多種類の樹木があるほか、ヤブランなどの野草が群生しています。また、シジュウカラ、メジロなどの野鳥も多く、昆虫の姿も豊富に見ることができます。

また、多摩自然遊歩道、多摩特別緑地保全地区、麻生区市民健康の森(麻生鳥のさえずり公園)が隣接しており、豊かな自然の中で野鳥や草花の観察ができ、散策を楽しむことができます。



まちの樹

センダン(御杓文字橋)

●高さ:5~15m ●花期:5~6月

特別緑地保全地区

- 小沢城址特別緑地保全地区 昭和58年11月4日指定
- 多摩特別緑地保全地区 昭和63年12月23日指定
- 菅馬場谷特別緑地保全地区 平成14年3月29日指定
- 多摩美特別緑地保全地区 平成22年4月12日指定



コース④ 約6.5キロ 4~5時間

東生田自然遊歩道

野鳥と古寺を訪ねる

— 徒歩ルート — 道標 絵かんばん 休憩所・手洗所



配水池上部に太陽光発電パネルを設置
展望休憩スペースからの眺めが素晴らしい

生田配水池



生田緑地



イヌザクラ (東生田緑地)



広福寺

コース4 約6.5キロ 4~5時間



東生田自然遊歩道

野鳥と古寺を訪ねる

「かながわの美林50選」に選ばれた生田緑地と、緑の保全地域に指定されている東生田緑地では、さわやかな緑の中で多数の鳥の声を聞くことができます。

歴史と伝統の史跡をたずね、多摩丘陵の自然を満喫しながら、ひととき日頃の喧騒を忘れてみませんか。

生田緑地

- 行き方 / 小田急線向ヶ丘遊園駅から徒歩15分
- 問合せ / 多摩区役所道路公園センター ☎946-0044
- 所在地 / 多摩区生田5丁目1967-19
- 行き方 / 小田急線生田駅下車徒歩15分
- 問合せ / 多摩区役所道路公園センター ☎946-0044

- 所在地 / 多摩区生田5丁目1967-19
- 行き方 / 小田急線生田駅下車徒歩15分
- 問合せ / 多摩区役所道路公園センター ☎946-0044

多摩丘陵のゆるやかな起伏に富んだこの生田緑地はクヌギ、コナラなどの自然林に囲まれた市内随一の緑の宝庫。枳形山の桜、ばら苑のバラ、花ショウブが咲き誇るショウブ園、市民の花園のツバキ、ツツジ等四季折々の花が咲く緑地です。丸太階段や木道で結ばれた自然探勝路はハンノキなどの湿性植物や水田、あぜ道等を自然のままに鑑賞でき、オリエンテーリングを楽しむ若者達が近年増えてきています。いつ訪れても風情ある緑地であなたも憩いのひとときを過ごしてみませんか。

主な施設に枳形山展望台、中央広場、しょうぶ園、全国の古民家を集めた日本民家園、伝統工芸館、新型メガスター、プラネタリウムのあるかわさき宙と緑の科学館(青少年科学館)、岡本太郎美術館等があります。

また、春と秋の開花シーズンに合わせて、ばら苑も開放されます。

平成23年9月には藤子・F・不二雄ミュージアムがオープンしました。入館は事前予約制です。



東生田緑地

多摩丘陵の代表的な緑地であり、クヌギ、コナラなど雑木林と松林、竹林の中を安住の地として野鳥が集まって来ます。パードウォッチングしながらの休憩もよいでしょう。緑地内にはいくつかの散歩道もあります。また、多摩区市民健康の森として地域の方々による保全管理活動が行われています。



広福寺

平安時代初期に開かれ、鎌倉時代に稲毛三郎重成が中興したとされるお寺です。

本尊の木造聖観世音菩薩立像と木造地藏菩薩立像が県指定重要文化財となっています。境内には重成の墓とされる五輪塔があり、樹齢300年以上といわれる菩提樹もあります。



八角堂跡

平安時代初期に築造されたと推測される八角円堂の基壇が寺尾台第2公園内に復元されています。

生田ふれあいの森 (生田寒谷特別緑地保全地区)

- 所在地 / 多摩区生田5丁目1967-19
- 行き方 / 小田急線生田駅下車徒歩15分
- 問合せ / 多摩区役所道路公園センター ☎946-0044

土淵不動院から少し入った生田浄水場に隣接した小山が「生田ふれあいの森」です。

この展望階段からは丹沢連峰や富士山が望まれ、高台に上りベンチで一休みすれば、新宿の高層ビル群までが見渡せ、眺望の良さは随一です。東生田自然遊歩道の散策途中に一度寄ってはいかがでしょうか。



まちの樹

ウワミズザクラ(東生田緑地)

●高さ: 10~15m ●花期: 5月

イヌザクラ(東生田緑地)

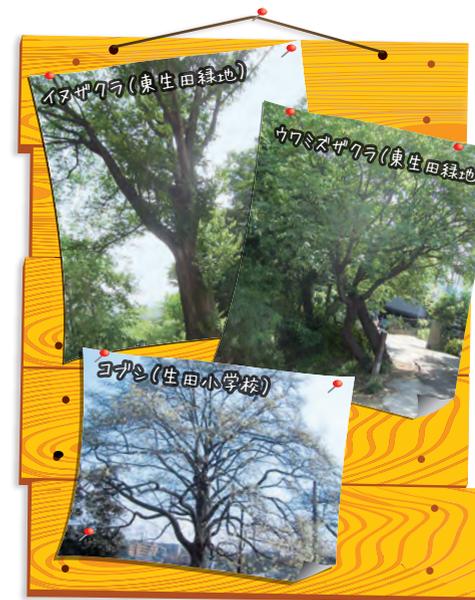
●高さ: 約10m ●花期: 5月

コブシ(生田小学校)

●高さ: 約18m ●花期: 3~5月

特別緑地保全地区

- 生田榎戸特別緑地保全地区
- 平成14年12月17日指定



コース⑤ ①約3キロ 2時間 ②約5.5キロ 3~4時間 長尾の里めぐり

花と緑と歴史のおりなす

— 徒歩ルート — 道標 絵かんばん 休憩所・手洗所



コース5 ①約3キロ 2時間 ②約5.5キロ 3~4時間



長尾の里めぐり

花と緑と歴史のおりなす

長い尾根に沿った村からその名がつけられた長尾。市内でも有数の花と緑の名所、ロマンあふれる歴史と伝説の史跡がいっぱい。緑ヶ丘霊園のサクラ、等覚院のツツジ、妙楽寺のアジサイ、また、東高根に眠る弥生時代の集落跡、やまとたけるのみこと日本武尊や五所塚の伝説、鎌倉時代に栄えた幻の寺威光寺の旧跡など、訪れる人々の心に詩情をかきたててくれることでしょう。

妙楽寺 ●所在地/多摩区長尾3-9-3
●行き方/市営東急バス「長尾」下車徒歩10分

平安初期(851~4)に建立された長尾山威光寺の旧跡といわれています。源氏の代々の祈願寺として栄え、頼朝の弟全成(通称今若丸)が住職になったことがあります。境内には約1000本のアジサイが梅雨どきの彩りをひとときわ鮮やかに咲き誇ります。(アジサイ寺と呼ばれる)



等覚院 ●所在地/宮前区神木本町1-8-1
●行き方/市営東急バス「神木不動」下車3分

やまとたけるのみこと
日本武尊が東夷征伐のおり、この地で霊水を得て渴きをいやし、その記念に1本の木を植え、代々その木を神木と崇め、後に当寺の本尊不動明王を彫ったと伝えられています。境内に数百株のツツジが群生し5月初めに色とりどりに咲き、荘厳な山門が訪れる人々を迎え入れてくれます。(ツツジ寺と呼ばれる)



**県立東高根
森林公園** ●問合せ/県川崎治水事務所
☎932-7211

県指定天然記念物のシラカシが自然林に近い形で残され、湿生植物園や野外研究園路、ピクニック広場などがあります。芝生広場の下には弥生時代後期(3世紀頃)から古墳時代後期(8世紀頃)にかけての集落跡が眠っています。



二ヶ領用水

慶長16年(1611年)に竣工した南関東最古の農業用水です。徳川家康の命を受けた用水奉行の小泉次大夫が、地域農民の協力を得て、14年の歳月を要して完成したものです。

今は農業用水としての役割を終え、環境用水として保全されており、市民の憩いの場となっています。このあたりは桜並木が見事で、春にはさくら祭りが毎年行われています。



川崎市緑化センター ●所在地/多摩区宿河原6-14-1
●行き方/JR南武線「宿河原」駅から徒歩7分 ●問合せ/☎911-2177

無料 月曜日休み ●開園時間/3月~10月 午前9時~午後4時30分
11月~2月 午前9時~午後4時

昭和54年8月「緑の相談所」として開園。園内には噴水、水車、芝生広場、見本庭園、野草のこみちなどが整備されています。また、講習会や展示会を催しています。



まちなぎの樹

クスノキ(白幡八幡大神)

●高さ: 10~30m ●花期: 5~6月

シダレザクラ(生田緑地)

●花期: 4月



たちばなの散歩道

川崎のふるさと・たちばな

奈良時代の昔から、川崎の大部分は武蔵国橘樹郡と呼ばれていました。日本書紀の中にその名が見えることから、たちばなはかなり早くから歴史の表側に登場してきたといえます。

ここには、縄文時代の子母口貝塚や古代橘樹郡の役所である橘樹郡衙跡と、その郡寺で奈良時代創建の影向寺など数々の貴重な史跡や文化遺産が現存し、わたしたちのまち川崎の歴史と文化はここから始まったといっても過言ではないでしょう。

国指定史跡 橘樹官衙遺跡群

- 所在地 / 高津区千年423番1ほか
- 行き方 / 市営・東急バス「能満寺」下車10分「影向寺」下車10分

橘樹郡衙跡では、古代橘樹郡の役所跡(郡衙)に設置された倉庫群(正倉院)等が発見されています。また、その西側に隣接する影向寺遺跡では、出土した瓦等から影向寺が7世紀後葉の創建で、南関東屈指の古刹であることが確認されるとともに、塔跡等が発見されています。

こうした発掘調査・研究から、橘樹郡衙跡と影向寺遺跡は、7世紀後半~10世紀にかけての古代地方官衙の成立から廃絶までの推移を知る上で、全国的にも貴重な遺跡であると評価され、平成27年3月に「橘樹官衙遺跡群」として川崎市初の国史跡に指定されました。

影向寺の薬師堂や木造薬師如来両脇侍像が国の重要文化財に指定されているほか、木造聖徳太子立像(市重要歴史記念物)など、文化財が多く指定されています。



能満寺

- 所在地 / 高津区千年354
- 行き方 / 市営・東急バス「能満寺」下車4分

もともと影向寺の塔頭(本寺を守る脇寺)で、のち、天文年間(1532~54)ここに移り、快賢により開かれたと伝えられます。本尊の木造虚空蔵菩薩像は伝師朝祐の作で県の指定重要文化財となっています。また、木造聖観世音菩薩像は市の重要歴史記念物に指定されています。

橘樹神社

- 所在地 / 高津区子母口122
- 行き方 / 市営・東急バス「子母口」下車5分

日本武尊東征のおり、海の神の怒りを鎮めるため、尊の身代わりに、海中に身を投げた弟橘媛の衣や冠の飾りが流れついた地といわれます。当社はその名のとおり律令制下における橘樹郡の守護社と考えられます。

また、御神木の「日本武尊の松」や川崎市の「まちの樹50選」に指定されたイチヨウもあります。

子母口貝塚 しばくちあづか

縄文時代早期(約7000年前)の貝塚で、多摩丘陵の中で最古のもので、史跡のある公園として整備し、保全を図っています。

川崎市民プラザ

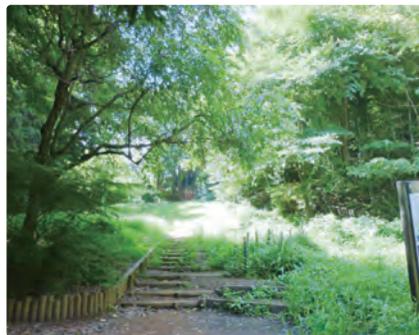
- 開館時間 / 午前9時~午後9時30分
- 問合せ / 川崎市民プラザ ☎888-3131(代)

市の指定都市移行を記念し、昭和54年5月オープン。

心と体の健康をテーマに、ふるさと劇場、温水プール、体育館、トレーニングルーム、宿泊室、茶室、レストランなどいろいろな施設をそろえています。

たちばなふれあいの森 (橘特別緑地保全地区)

- 所在地 / 高津区野川410 ●行き方 / JR武蔵溝ノ口駅からバス「橋小学校前」下車徒歩6分
- 問合せ / 高津区役所道路公園センター ☎833-1221



たちばなの散歩道の中程にある影向寺の近くで橘特別緑地保全地区の一面に位置したこの森には、ニリンソウ、ヤブカンゾウ等の野草が自生しており、近くの子供たちが日溜まりで遊ぶ姿が良く見られます。

また、近接する春日台公園と共に、高津区市民健康の森として地域の方々による保全管理活動が行われています。

まちの樹

イチヨウ(橘樹神社)

- 高さ: 15~20m ●花期: 4月

イチヨウ(影向寺)

かながわの名木100選

- 高さ: 15~20m ●花期: 4月

サルスベリ(影向寺)

- 高さ: 約10m ●花期: 8月

